

(様式3号)

農業主導型6次産業化支援整備事業点検評価書(平成22年度分)

地方農政局等名
農林水産省経営局

6次産業化法人の名称	設立年月日	代表者名	構成員数
有限会社コントラクター旭川	平成9年5月1日	代表取締役社長 佐々木勝美	5名
主たる事務所の住所	北海道旭川市東旭川町旭正118番地	TEL	セキュリティに配慮し、 非公開といたします。
		FAX	

1 事業の実施状況に対する所見

[取組状況について] 平成22年10月に米粉等製粉施設の稼働を開始し、当初の計画どおり、旭川市内学校給食への米粉パン原料の供給、米粉を使用した商品開発を行っており、取組は順調である。
[経営状況、事業による変化等について] 本事業の取組により、売上高の向上が図られ、経営の安定化に寄与している。

2 成果目標の達成状況に対する所見

項目	所見
(所得の向上に関する目標) 売上高について	旭川市内学校給食及び菓子製造業者への原料供給及び米粉商品の販売等により、売上高は増加しており、平成22年度の目標を達成している。
(雇用の創出に関する目標) 雇用者の増加	1名の新規雇用を行い、平成22年度の目標を達成している。
(地域の活性化に関する目標) [市内新規需要米作付面積の増加]	旭川市内水稻生産者より、旭川産米粉の原料となる玄米を調達するため、新規需要米の作付拡大が図られ、平成22年度の目標を達成している。

3 施設等の利用状況についての所見

[農畜産物加工施設の利用状況について] 平成22年10月より平成23年3月までの6ヶ月間で91日(計画180日/年)稼働し、利用数量も101%と計画を上回っており、平成22年度の目標を達成している。
--

4 6次産業化法人と連携法人の取引状況についての所見

--

5 改善措置等に対する所見及び指導内容

(1) 成果目標について

平成22年度の成果目標を達成している。引き続き、目標達成に向けた取組を推進する必要がある。

(2) 施設等の利用状況について

平成22年度の利用計画の目標を達成している。引き続き、目標達成に向けた取組を推進する必要がある。